

平成26年4月に通報のあった水質事故について

| 通報日 | | 事故の種類 | 発生地 (発生地不明の 場合は発見地) | 発生源 | 流出物 流出量 | 河川名等 | 事故の概要 |
|-----|-----|-------|---------------------------|-----|------------|--------|---|
| 4月 | 23日 | 油の流出 | 港町1丁目 | 不明 | 不明 | 直江津港湾内 | 港町1丁目の港湾内に油の流出があると上越市に連絡があった。通報のあった水路からは油臭、油膜が確認できた。上流水路を調査したが、油の痕跡は確認できなかった。 |

平成26年5月に通報のあった水質事故について

| 通報日 | | 事故の種類 | 発生地 (発生地不明の 場合は発見地) | 発生源 | 流出物 流出量 | 河川名等 | 事故の概要 |
|-----|-----|-------|---------------------------|-----|------------|------|--|
| 5月 | 14日 | 魚類へい死 | 国府 1-16-4 | 不明 | 不明 | 水路 | 国府地内の池で魚が死んでいるとの通報を受け、市が現地を調査したところフナの死骸を 50 尾程度確認した。池に排水する工場等はなく、簡易な水質検査の結果、水質にも異常がなかった。原因は不明であるが、魚影が確認できたことから一過性の現象であると考えられる。 |

平成26年6月に通報のあった水質事故について

| 通報日 | | 事故の種類 | 発生地 (発生地不明の 場合は発見地) | 発生源 | 流出物 流出量 | 河川名等 | 事故の概要 |
|-----|-----|-------|---------------------------|------|---------------|------|--|
| 6月 | 23日 | 油流出 | 下門前 | 車両事故 | エンジンオイル 少量 | 道路側溝 | 下門前地内で、車両事故により油が漏えいしたとの通報を受け、市及び関係機関が現地を調査したところ、エンジンオイルの漏えいにより道路側溝で微量の油を確認した。側溝中の油は吸着マットで回収した。 |

平成26年9月に通報のあった水質事故について

| 通報日 | | 事故の種類 | 発生地 (発生地不明の 場合は発見地) | 発生源 | 流出物 流出量 | 河川名等 | 事故の概要 |
|-----|-----|-------|---------------------------|-----|------------|------|---|
| 9月 | 10日 | 白濁 | 上越市南本町2 | 事業場 | ワックス 不明 | 用水路 | <p>東城町1丁目地内の用水路が白濁しているとの通報を受け、市職員が調査した結果、用水路の白濁を確認した。用水路の上流にある事業場に事情を聞いたところ、前日夜に事業場内で床にワックスを塗布し、その排水が流出したことが原因であることを確認。流されたワックスは生活環境上に支障等が出るものではなかった。</p> |

平成26年10月に通報のあった水質事故について

| 通報日 | | 事故の種類 | 発生地 (発生地不明の 場合は発見地) | 発生源 | 流出物 流出量 | 河川名等 | 事故の概要 |
|-----|---|-------|---------------------------|-----|------------|---------|---|
| 10 | 8 | 魚類へい死 | 三橋 | 不明 | — | 農業用水ため池 | 三橋地内の農業用水のため池で魚がへい死しているとの連絡を受け、市が現地を調査したところ、モツゴ等の死骸を100尾程度確認した。ため池に排水する工場等はなく、簡易な水質検査の結果、水質にも異常がなかった。原因は不明であるが、魚影が確認できたことから一過性の現象であると考えられる。 |

平成26年11月に通報のあった水質事故について

| 通報日 | | 事故の種類 | 発生地 (発生地不明の 場合は発見地) | 発生源 | 流出物 流出量 | 河川名等 | 事故の概要 |
|-----|-----|-------|---------------------------|-----|-----------------------|--------------|--|
| 11月 | 12日 | 油流出 | 戸野目古新田 | 住宅 | 軽油 400リットル (推定) | 道路側溝 戸野目川 | 戸野目古新田地内の個人宅から軽油が流出したとの情報を受け、市及び関係機関が現地を調査したところ、個人宅のホームタンクから約400リットルの軽油が流出したことが確認された。戸野目川に流出した油及び側溝に残った油は、原因者及び関係機関が吸着マット、オイルフェンス等で処理した。 |

平成26年12月に通報のあった水質事故について

| 通報日 | | 事故の種類 | 発生地 (発生地不明の 場合は発見地) | 発生源 | 流出物 流出量 | 河川名等 | 事故の概要 |
|-----|-----|-------|---------------------------|-----|---------------|-------------|--|
| 12月 | 8日 | 油流出 | 仲町4丁目 | 不明 | 不明 不明 | 儀明川 | 仲町4丁目地内の儀明川で灯油臭及び油膜があるとの通報を受け、市及び関係機関が現地を調査したが、油膜等は確認できなかった。また水路上下流域でも油膜等は確認できなかった。 |
| 12月 | 16日 | 油流出 | 浦川原区 印内地内 | 個人宅 | 灯油 300リットル | 大養用水 新堀川 | 浦川原区印内地内の個人宅でホームタンクからの小分け作業後、コックを十分に閉め忘れ、約300リットルの灯油が流出したとの通報を受け、市及び関係機関が現地を調査したところ、現場近くの用水で微量の油膜を確認した。また、水路上下流域でも微量の油膜を確認した。 |
| 12月 | 25日 | 油流出 | 北城町1丁目 | 不明 | 不明 不明 | 関川 | 北城町1丁目地内の関川左岸の北城排水樋管に油膜および油臭があるとの通報を受け、市及び関係機関が現地を調査したところ、油膜を確認した。上流を調査した結果、流出箇所は特定できなかったが、発見場所での油はオイルフェンスで回収した。 |
| 12月 | 25日 | 油流出 | 南本3丁目 | 個人宅 | 灯油 300リットル | 青田川 | 南本3丁目地内の水路に油膜があるとの通報を受け、市及び関係機関が現地を調査したところ、個人宅でホームタンクからの小分け作業後コックを十分に閉めずに、約300リットルの灯油が流出したことが確認された。水路に残った油はオイルマットで回収した。また、下流域にオイルフェンスを張り、油を回収した。 |
| 12月 | 30日 | 油流出 | 柿崎区馬正面 | 個人宅 | 灯油 100リットル | 柿崎川 | 柿崎区馬正面の個人宅でホームタンクからの小分け作業後、コックを十分に閉め忘れ、約100リットルの灯油が流出したとの通報を受け、市及び関係機関が現地を調査したところ、現場近くの用水で微量の油膜を確認した。下流域でオイルフェンスを張り、油を回収した。 |

平成27年1月に通報のあった水質事故について

| 通報日 | 事故の種類 | 発生地 (発生地不明の 場合は発見地) | 発生源 | 流出物 流出量 | 河川名等 | 事故の概要 |
|-----|-------|---------------------------|-----|------------|------|-------|
| | | | | | | |

1月は該当なし

平成27年2月に通報のあった水質事故について

| 通報日 | | 事故の種類 | 発生地 (発生地不明の 場合は発見地) | 発生源 | 流出物 流出量 | 河川名等 | 事故の概要 |
|-----|-----|-------|---------------------------|-----|--------------|------|--|
| 2月 | 10日 | 油流出 | 三和区神田 | 事業所 | 灯油 10リットル | 用水路 | 三和区神田地内の用水路で灯油臭及び油膜があるとの通報を受け、市及び関係機関が現地を調査したところ、油膜を発見した。漏れた量から、河川および市民生活に影響はないことを確認した。 |
| 2月 | 12日 | 油流出 | 仲町1丁目 | 個人宅 | 不明 不明 | 儀明川 | 仲町1丁目地内の儀明川に灯油臭及び油膜があるとの通報を受け、市及び関係機関が現地を調査したところ、微量の油膜を確認した。上流を調査した結果、流出箇所は特定できなかったが、水路に残っていた油は吸着マットで回収した。 |
| 2月 | 17日 | 油流出 | 三和区岡木 | 不明 | 不明 不明 | 飯田川 | 三和区岡木地内の飯田川三高橋下流にて新潟県上越地域整備部が油膜を確認。原因は特定できなかったが、オイルフェンスで対処した。 |
| 2月 | 22日 | 油流出 | 東城町3丁目 | 個人宅 | 灯油 9リットル | 用水路 | 東城町3丁目地内の用水路で灯油臭及び油膜があるとの通報を受け、市及び関係機関が現地を調査したところ、油膜を発見した。油は大半が流れきった後であったが側溝にたまっていた油については吸着マットにより処置した。 |

平成27年3月に通報のあった水質事故について

| 通報日 | | 事故の種類 | 発生地 (発生地不明の 場合は発見地) | 発生源 | 流出物 流出量 | 河川名等 | 事故の概要 |
|-----|-----|-------|---------------------------|-----|--------------------|------|--|
| 3月 | 9日 | 魚類へい死 | 西本町 | 不明 | 不明 不明 | 天王川 | 西本町3丁目地内の天王川から消毒臭及び魚類がへい死しているとの通報を受け、上越市及び関係機関が現地を調査したところ、魚類の死骸を数尾程度確認した。簡易な水質検査の結果、水質にも異常がなかった。原因は不明であるが、魚影が確認できたことから一過性の現象であると考えられる。 |
| 3月 | 9日 | 油流出 | 本町 | 事業所 | エンジンオイル 0.6リットル | 儀明川 | 本町地内の偽明川に油膜があるとの通報を受け、市及び関係機関が現地を調査したところ、同地内の事業所から0.6リットルのエンジンオイルが流出したことが確認された。流出した油は、偽明川下流域でオイルフェンスにより処置し、側溝に残った油は吸着マットにより回収した。 |
| 3月 | 18日 | 油流出 | 寺町 | 個人宅 | 灯油 30リットル | 儀明川 | 寺町地内の偽明川に油膜があるとの通報を受け、市及び関係機関が現地を調査したところ、個人宅から30リットルの灯油が流出したことが確認された。儀明川に流出した油及び側溝に残った油は、原因者及び関係機関が吸着マット、オイルフェンス等で処理した。 |